

○働き方(時間)の取り組み

学校行事等で少しだけ業務を抜けたい場合は、「中抜け」という制度を利用し、各自の申請により希望の時間だけ外出することが出来る。(中抜け時間分を給与から引く)
また、半日有給(0.5日有給)の制度もあり、働く女性にも子供にも配慮している。
面接時に希望の勤務時間を確認のうえでの契約。(短時間勤務可能)

○生産性向上につながる取り組み

男性だけで構成されていた部署の業務や今まで業務の一連の流れを
全て担当者一人で行っていた部署に数年前より女性を配置し、「分業」という仕組みを取り入れた。
それぞれが役割を明確にし、その業務だけに集中できるような環境、人員の配置により
今まで外出先から帰社してから処理をしていた事務処理が軽減され、担当者への負担も減り、
生産性向上を図る事が実現している。
また、分業という仕組みを取り入れたことにより、女性の視点・発想・責任感で業務の質も向上している。

○女性社員の育成への取り組み

キャリアの形成に配慮し、リーダー・幹部になる為の勉強会や研修を実施。
努力、結果に応じて給与アップ。研修や給与アップにより、意欲や能力の向上が実現。

○現在(今後)の取り組み

さらなる生産性と質の向上に向け、マニュアルや業務フローの作成、また自動化に向けた
システム構築に取り組んでいる。
こういった向上に対する仕組みや改善の会議や実施にも女性が経営陣と共に取り組み
達成感ややりがいを感じ、ますます発展しようと取り組んでいる。